



「みなさんは、日々の暮らしの中に気の合う仲間やお友達がいますか？」

5年後、10年後に向けて「住みやすい、住んでいてよかった。」と思える人と人との「つながりのある地域」をめざし「地域のお宝」としてご紹介していきます。

綿打地区

いちちきゅうゆうかい 一八球友会



昭和18年に国民学校へ入学した仲間で作成されたソフトボールチーム「一八球友会」(通称:いっぱち)は、46年経った今も、毎週日曜日に下田中グラウンドで練習を行っています。

結成時は25人で始動。時間の経過と共に人数が減っていきましたが、勧誘やロコミで新しいメンバーが加入し、現在は13人で活動しています。

最年長は90歳。平均年齢は83歳です。

昔は全国大会に出場し、新聞に掲載されることがありましたが、メンバーの高齢化により現在は練習のみで、試合や大会に出場する機会はなくなっていました。

それでも、毎週顔を合わせて、楽しく冗談を言いながら練習することが、みなさんの元気の源になっています。

(つながる通信Vol.21に「一八球友会」の記事が掲載されています)

地域のお宝発見 ～太田市生活支援体制整備事業～

結成時から活動している毛呂さん、鈴木さん、星野さん。
人生の半分以上が一八球友会とともにあります。



毛呂 八夫さん

鈴木 誠太郎さん

星野 浩孝さん



ほしの ひろたか

星野 浩孝さん 87歳

早朝からグラウンドの芝刈りをしたりグラウンド整備も積極的に行っています。

週2回のグラウンドゴルフや老人会での輪投げや吹き矢などの活動が元気の源です。

すずき せいтарう

鈴木 誠太郎さん 86歳

初代監督を務めました。

子供の頃は戦争もあって娯楽がなく、みんなでソフトボールでもやろうかと手作りの道具で遊んだことを懐かしく思います。こんなに長く仲間と活動できるとは思いませんでした。

もろ はつお

毛呂 八夫さん 87歳

和気あいあいと、みんなで過ごすことを楽しみに毎週参加しています。

大きい声を出しながらの練習は元気になれます。



さいとう のぼる

監督 齋藤 昇さん 74歳

コロナ前は年に数回、飲み会を開催していました。70歳代の若手メンバーがお酒や料理の注文、カラオケの曲入れなどで動くことが多かったけれど、そういうことも含めて楽しんでいました。

秋から飲み会を再開します。みんなが元気だから集まることができる。とても幸せに思います。

☆活動の中での様々なつながり☆

免許を返納した人を乗せて来たり、いつもと歩き方が違うなど些細な動きで変調に気付いて気遣ったり、来ない人を心配して電話をかけたり、会の活動の中で様々な支え合いが行われています。

練習日は、グラウンドに来た人から次々におしゃべりが始まります。休憩時間も、みんなでおしゃべりに花が咲き、「男のサロン(集いの場)」となっています。

地域福祉系のInstagram(インスタグラム)を開設しました！

Follow me!

市内の地域福祉の推進をするため、各種事業の情報や地域のお宝について発信しています。フォローやいいね！など、是非よろしくお願ひします！



こちらを読み取ってください！ → → →

○お問い合わせ 太田市社会福祉協議会 地域福祉係

〒373-0817 太田市飯塚町1549

TEL 0276-46-6208

FAX 0276-46-6229